



まちを有害鳥獣から守る、
新たな世界にチャレンジ！

猟友会塩釜支部・利府分会に所属する齋藤千秋さんは、利府町初の女性ハンター。2011年の震災を経て、東松島市野蒜から学生時代を過ごした利府町のご実家へ転居。子育てがひと段落した2019年に銃砲所持許可と



猟友会 塩釜支部・利府分会 女性ハンター

齋藤 千秋さん

利府町出身

小学3年生の時、七ヶ浜町から利府町に転居。結婚後は野蒜に暮らす。東日本大震災をきっかけに利府町へ移住し、ご両親と同居。猟友会塩釜支部・利府分会の会長として有害鳥獣の駆除にあたる父親の大変さを思い、ハンターに挑戦。2019年に銃砲所持許可及び狩猟免許を取得。町内での仕事を続けながら、利府町初の女性ハンターとして活動。

十符人

「とふと」

「十符人（とふと）」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

狩猟免許を取得し、猟友会に入会しています。「ハンターの父は、町からの要請で田畑を荒らすイノシシなどの駆除を長年行っているのですが、その大変そうな姿を見て少しでも助けになればと。またハンター人口が減少している中、私が率先して資格を取り猟友会に参加することで、新しい隊員が増えるきっかけになれば、まちの人々の安心な

暮らしにも貢献できると思ったんです」と話します。

普段は町内のカフェにお勤めの齋藤さん。仕事が休みの日には銃を安全に取り扱えるように、射撃練習をしています。「狩猟が許可されている鳥獣の種類や個体数、わな猟や巻狩りの手法、法律、安全対策など、学ぶことはたくさんありますが、これまで出会う機会がなかった方たちとのつながりができ、野生動物やジビエ料理のことなどいろいろな会話をするのは、とても新鮮。まだまだ新米ですが、初めて鴨猟をした時に感じた「命の重さ」を忘れることなく、これからも挑戦していきます。興味のある方と一緒に活動してみませんか」とのメッセージをいただきました。



猟友会の駆除活動に備えて、射撃練習に励む齋藤さん



猟友会での活動

利府町公式インスタグラム



rifu_town



＼りふあるき



投稿者：@yu_4444_yuさん

ポストの上にある小さな雪だるま。そこに降り注ぐ太陽と、冬の透き通った青空。穏やかな1日の始まりを感じさせるステキな写真ですね。



投稿者：@yokody1970さん

加瀬沼公園に飛来したハクチョウの写真を、セリフ付けて投稿していただきました。ポヨッとしたお腹を見せつけるようなポーズが愛らしいですね。

広報りふ RIFU 令和4年2月号 No.559

編集発行/利府町企画部秘書政策課 秘書広報係

〒981-0112 宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地

☎022-767-2112 FAX022-767-2101 ✉hisyo406@rifu-cho.com

編集後記

今月は新成人特集。新成人ならびに保護者の皆様、誠におめでとうございます。夢を語る新成人の姿は頼もしく、魅力的に見えました。そしてふと思う「自分の夢って何だったっけ」。新たな門出を迎えた新成人に、むしろ自分が背中を押されたような気持ちになりました。

広報りふWEB版

